

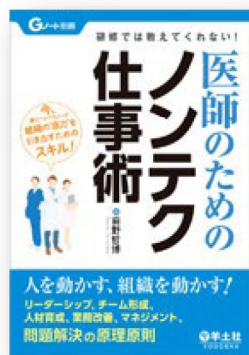


プログラム一覧

2025年度

つくばノンテック道場は、暫くオンライン研修にて開催致します。

開催日	テーマ別／コース名
5/11 (日) 9時30分～	人を育てる TEAMS-BI（仕事の教え方） －効果的な教え方・指導の仕方を習得する－
6/28 (土) 14時～	チームを動かす ミーティングファシリテーション －無駄な会議を生産的に変える－
7/27 (日) 9時30分～	自分を知る 「自分の心（認知スタイル）を理解する」：基礎編 －MBTI®を用いたタイプダイナミクス&コミュニケーション－
8/24 (日) 9時30分～	チームを動かす 問題解決（1） －ロジカル思考で原因の所在を突き止める－
10/19 (日) 9時30分～	人と関わる コンフリクト・マネジメント －今日から使える対応術－
11/16 (日) 9時30分～	チームをつくる リーダーシップ・チームビルディング －メンバーの協働を引き出すチームを作る－
12/7 (日) 9時30分～	人と関わる コーチング －今日から使える対応術－
1/11 (日) 9時30分～	チームを動かす TEAMS-BP（業務の改善の仕方） －業務を「見える化」して、改善のポイントを探る－
1/18 (日) 9時30分～	チームを動かす TEAMS-BR（人への接し方） －業務を「見える化」して、改善のポイントを探る－
2/7 (土) 14時～	チームを動かす 問題解決（2） －システム思考で問題を俯瞰的に捉える－



つくばノンテック道場のプログラムをまとめた書籍が出版されました。
「医師のための ノンテック仕事術」 前野哲博 編
羊土社 ■ ISBN978-4-7581-1792-0



研修目標	参加者の声
正確・安全・良心的に仕事をできるように速く覚えさせるために、業務内容を言語化し決まったメソッドに従った合理的な手順で教えることを学ぶ。後進や医療チームのメンバーの日々の指導に生かすことを目指す。	■ 教え方に4段階あることに気づき、わかったと、わかるまでの重要性を感じ、明日から実践したい（理学療法士）
医療チームにおけるミーティングを活性化させ、会議の質と効率を向上させるための、会議ファシリテーションの実践的スキルを学ぶ。	■ 目的・目標にたちかえることの重要性に気づけた。カンファレンスで活用してみたい（医師）
ユングのタイプ論をもとにして開発された MBTI®（Myers-Briggs Type Indicator）の自己分析メソッドを活用。自分に対する理解を客観的に深めていながら、自分の強みや弱みを認識し、自分の持ち味を組織で発揮していくヒントを得る。	■ コミュニケーションが大切な職業なのでスタッフ、患者さんとの日常のやりとりに、是非参考にさせていただきます（看護師）
問題を「ロジカル思考」を使って要素分解するための方法を学び、問題の基本ステップを意識して効果的な解決策を考えられるようになる。	■ 自分が普段どれだけ問題に対しhowから考えてしまっているかが分かった（薬剤師）
チーム医療における意見の葛藤や対立を「チャンス」ととらえ、成果の向上とチームの発展に活用するための適切な対応方法を学ぶ。	■ 教えてもらった説得、回避、妥協、順応、協働を日常の整理になりました。意識して取り組みます（医事課）
自己理解を深め、自分の持ち味を発揮できるリーダーシップスタイルを見出す。チームの成り立ちについて理解を深め、チームのポテンシャルを引き出していくためのマネジメントのポイントを体感的に理解する。	■ リーダーだけでなく全てのメンバーがこの視点を持つことで、建設的な話し合いに時間の必要を感じた（看護師）
コーチングスキルと核となる考え方を体験的に学び、普段の人間関係で実践するためのヒントを得る。	■ 答えは教えるのではなく気づくことと感じた。いかに気づきを与えるかが重要と感じた。（医事課）
業務内容を細分化・簡素化し、順序を変えたり、組合せを工夫したりして、効率的・効果的に改善する方法を修得する。作業分解シートを用いて日常の業務をふりかえり改善する演習を通して、チームで協力して行う業務改善も体験する。	■ 監督者は部下の成長を通して成果を挙げたことを意識し、部下を個人として扱う重要性を感じた（医師）
職場の人間関係に関する課題に関して事実分析を行い、良い判断を下して解決を行う方法を習得する。	■ 監督者は部下の成長を通して成果を挙げたことを意識し、部下を個人として扱う重要性を感じた（医師）
複雑性の高い状況を、「システム思考」の考え方をを用いて、原因構造や下層にあるメンタルモデルを紐解き、少ない力で高い成果をあげるようなレバレッジの高い解決策を見出すための手法を学ぶ。	■ 問題があると感じた時に、どこに何があるのか、はっきりさせ共有することが大切と感じた（看護師）

医療者のための

つくばノンテク道場



～なぜ、今、ノンテクニカルスキル？～

急速な高齢化を迎える我が国の医療現場において、多様な健康問題に柔軟に対応し、多職種が緊密に連携して包括的なケアを提供することが求められています。

そのために、医療者には、専門性の高い臨床能力である「テクニカルスキル」はもちろんのこと、組織人として、リーダーシップ、コミュニケーション能力、そして人材育成力など、周囲と協調しながら組織を作り上げてそれを発展させていく能力である「ノンテクニカルスキル」も兼ね備えることが求められます。

しかしながら、医療界ではこれまで、テクニカルスキルの修得に重点が置かれ、ノンテクニカルスキルに関する体系的な教育はほとんど行われず、個人の経験に頼っていたのが実情でした。そこで、本院では、文部科学省の補助事業を基盤として、医療者に特化し短時間で効果的に学ぶことができるノンテクニカルスキル研修プログラムを開発しました。

本プログラムを受講することで、業務の改善・効率化を図り、より効果的なチーム医療を実践できるようになることを目標にしています。

医療に関わる多くの方々のご参加をお待ちしています。



IMAGINE THE FUTURE.



詳しくはこちらから



つくばノンテク道場



お申込み



お問い合わせ

上記ホームページからお申込み下さい。

対象者：医療機関・福祉施設等に勤務している方
(事務職含む)

受講料：1コース ¥8,000円(税別)
(MBTI ¥15,000円(税別))

※筑波大学教職員(学生・レジデント含む)は、無料です。

筑波大学附属病院 総合臨床教育センター

担当：齊藤

Tel 029-853-3339

E-mail mirai.iry@un.tsukuba.ac.jp



IMAGINE THE FUTURE.